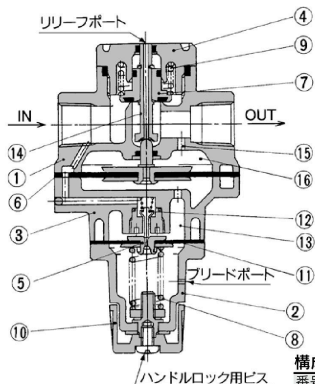


AR425~935 Series

構造図



ハンドルを右へ回して、調圧スプリング⑧を圧縮すると、ダイヤフラム⑥を介してパイロット弁⑦を開いて、IN側からの圧力が上部パイロット室⑬に導入されます。この圧力と調圧スプリング⑧の発生力とが対抗し平衡状態となります。次に、この圧力により、主弁側ダイヤフラム⑥およびステム⑭を介して、バルブ(主弁)②を押し開き、OUT側に圧力が導びかれます。この時同時にフィードバック孔⑮を通り、ダイヤフラム室⑭に圧力が導入されて、OUT側圧力(出口圧力)が設定されます。

構成部品

番号	部品名	材質	備考
1	ボディ	※アルミダイカスト	ブラチナシルバ塗装
2	ボンネット	アルミダイカスト	ブラチナシルバ塗装
3	チャンパ	アルミダイカスト	ブラチナシルバ塗装
4	バルブガイド	※亜鉛ダイカスト	ブラチナシルバ塗装

※AR825・835・925・935の場合は材質がアルミニウム合金になります。

交換部品

番号	部品名	材質	数量	部品番号			
				AR425・435	AR625・635	AR825・835	AR925・935
5,11	排気弁アセンブリ(注1)	—	1	132586A	132586A	132586A	132586A
6	主弁側ダイヤフラムアセンブリ	—	1	132581A	132659A	13275A	13285A
7	バルブアセンブリ	—	1	132572A	132653A	132752A	132829A
8	調圧スプリング	鋼線	1	135053(AR425) 135025(AR435)	135053(AR625) 135025(AR635)	135053(AR825) 135025(AR835)	135053(AR925) 135025(AR935)
9	バルブスプリング	ステンレス鋼	1	135211	132656	132713	13289
10	ハンドル	ABS	1	13414			

注1) ダイヤフラムも含まれます。

△ 製品個別注意事項

ご使用前に必ずお読みください。
安全上のご注意につきましては後付50、各シリーズごとの共通注意事項につきましてはP.387~391をご確認ください。

取付け・調整

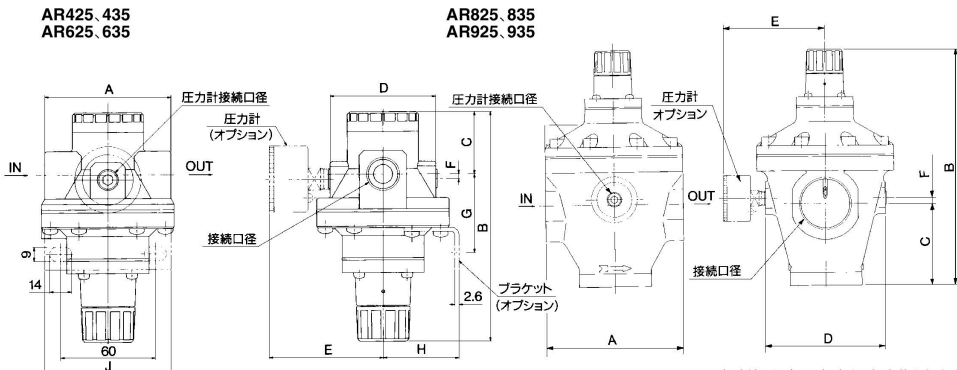
△警告

- ①バルブガイド(ハンドルの反対側)は地面より60mm離して取付けてください。保守点検が容易になります。
- ②流量特性に示す最大流量以下で必ずご使用ください。調圧不良の原因になります。

△注意

- ①圧力調整は、ロックを解除して行い調整後はロックしてください。
手順を誤りますとハンドル破損および出口圧力が変動する原因になります。
(ロック操作方法)
ハンドルロック用ビスを緩めるとロック解除、締めつけるとロックされます。
- ②電磁弁をアクチュエータの間で使用される場合は別途御相談ください。

外形寸法図



※圧力計付の場合、圧力計は同梱出荷されます。

型式	接続口径	圧力計接続口径	プレート取付寸法						プレート取付寸法	プレート取付寸法		
			A	B	C	D	E	F				
AR425・435	1/4, 3/8, 1/2	1/4	80	145.5	39.5	67	73	3	50.0	48	80	B24P
AR625・635	3/4, 1	1/4	98	155	43	78	78.5	7	85	52	90	B25P
AR825・835	1 1/4, 1 1/2	1/4	126	216	75	110	94.5	5	—	—	—	—
AR925・935	2	1/4	160	241	90	140	109.5	10	—	—	—	—